

新年度がスタートして、あっという間に1か月が経ちました。少しずつ保育園にも慣れてきた5月は気温も暑くなり、体や心に溜まった疲れが出て体調を崩しやすい時期でもあります。特に週末は疲れが溜まっていますので、ご家族でゆっくりと過ごす時間を意識して確保するよう心がけていきましょう。保育園でもお子さま達が元気いっぱい遊ぶよう、体調の変化や様子に気を付けながら見守っていききたいと思います。

発熱後の登園について

熱が出ると体力が奪われて、体は一時的に弱った状態に。熱が下がってもすぐに登園せず、1日は家庭で様子を見ながら、安静に過ごさせてあげたいですね。また、朝、薬を飲んで登園したときは、忘れずにお知らせください。薬の種類によっては、眠気を催すものもあるので、園でも注意してまいります。よろしくお願いたします。



【体調不良時のお迎えに際してのお願い】

(国立市令和7年度保育施設等入所のしおりより抜粋)

入所中のお子さんが保育施設内で体調不良となった場合は、集団保育の関係上、**早めのお迎え**をお願いします。

発熱の場合で保護者の方に連絡をした時点では熱があっても、お迎えの時点では解熱していることもありますが、小さいお子さんの容態は変化しやすいため、その場合もそのままお引き取りをお願いしています。

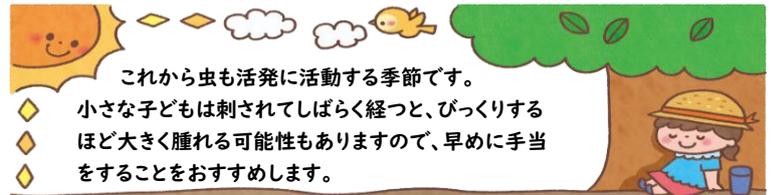
ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願いたします。

爪はきれいかな？

子どもたちは様々な物に触れるため、爪(つめ)の中に汚れが入ったり、伸びていると欠けたりしてしまいます。汚れが溜まると炎症を起こし、爪の病気になってしまうので、手洗いで落としきれない汚れは、お風呂できれいに落としてあげましょう。



また、爪が長いとどこかにひっかけてしまったり、お友達を傷つけてしまったりすることにもなりかねません。一週間に一度は、ご家庭での爪の点検とお手入れをお願いいたします。



虫よけを使うときは……

使える年齢・回数チェック!

虫よけ成分や濃度によっては、使用できない年齢や年齢が決まっていたり、1日に使える回数が制限されていたりします。必ず、使用説明書をチェックしましょう。

使い始めのときは、少しだけ塗ってみて、皮膚に赤みやかゆみが出ないことを確かめましょう。



タイプを選ぶ

スプレータイプの虫よけは手軽ですが、小さな子どもに使うと、虫よけ成分を吸い込んでしまうおそれがあります。ジェルやクリームなど、肌に塗るタイプのほうが安心です。



虫除けパッチ(シール)や、リング等は園内で剥がれ落ちたり、落としてしまった際に、**小さなお子様が口に入れてしまい窒息の危険**がありますので、保育園でのご使用はお控えください。

登園前に虫除けクリームやミストをしてから登園していただくことをおすすめします。当園では、虫よけ対策としてミストタイプの虫除けを使用しています。詳しくは今月の『ほけんだよりおしらせ号』をご確認ください。

【4月の感染症情報】

- ・ 突発性発疹 3名
- ・ 溶連菌感染症 1名

【5月の予定】

- ・ 5/12(月) 口腔衛生指導(4.5歳児)
- ・ 5/13(火) 身体測定(3.4.5歳児)
- ・ 5/15(木) 身体測定(1.2歳児)
- ・ 5/22(木) 歯科健診(全園児)

